

酷暑の夏休みが終わり、2学期が始まります。元気に登校した子どもたちの顔を見ると、一段とたくましくなったように感じます。子どもたちは、この夏休みに学校ではできないことを経験し、きっと一回り成長したと思います。2学期は、遠足、修学旅行、音楽会などの行事があります。子どもたちにとって2学期は、自分の得意な分野をより一層極めたり、苦手な分野を努力で克服したりできるチャンスとして、しっかり取り組ませたいと考えています。ご家庭でも、励ましの言葉がけをよろしく願います。

あいさつする子
しっかり学ぶ子
たのしく遊ぶ子

着衣水泳の実施



7月6日(木) 夏本番を前に水の事故対策として、着衣水泳を行いました。着衣水泳の目的は3つです。

- ① 水の危険性を体験する。
- ② 水に落ちてしまった時の対応の仕方を知る。
- ③ 溺れている人を見つけた時の対応の仕方を知る。

服のままプールに入る体験が、初めての人が多く、「動きにくい。」「服脱ぎたい。」など、慣れるまでに一苦労。その後、ペットボトルで浮く方法や水中で服を脱ぐ体験をしました。

最後は、全員でプールに大きな渦を作り、大歓声を上げていました。



1学期、終了!

7月20日(木) 1学期終業式を行いました。いつもの集会と同様、感染対策と熱中症対策を兼ねて、放送での終業式となりました。

校長からは、夏休み中の「命を守る三つの約束」という話をしました。

- 一つめは、ウイルスから命を守る。
- 二つめは、熱中症から命を守る。
- 三つめは、事故から命を守る。

次に、夏休みの過ごし方として、「道路は遊び場ではないので、遊ばないこと。また、公園内では、ゴミを出さない事や遊び方を考えて、周りの人の迷惑にならないようにすること。」等の話が生活指導からありました。



平和について考える日 8・9登校

8時25分に登校した後は、貝塚の空襲を勉強しました。東山に住む、小出さんと山原さんに戦争体験を語って頂きました。二人とも今年92歳。戦争が始まった年が7歳。そこから14歳で終戦を迎えるまでのことを話してくれました。貝塚市の空襲、おにいさんが見てきた原爆投下時の広島、軍事工場に働いていた時の話など、全て経験に基づいたお話で、子どもたちも一生懸命聞いていました。そして、最後には「戦争は絶対にダメ。」「今の幸せに感謝して、今の平和を守って欲しい。」「いじめ、差別のない学級にして下さい。」「みんな仲良くね。」とメッセージを頂きました。

その後、ナガサキの慰霊祭の様子を、インターネットを通して視聴し、原爆投下時刻の11時02分に全員で黙祷をささげました。

終戦から78年の月日が流れた今、戦争体験のない私たちも、平和の大切さを子どもたちに伝えていかななくてはなりません。子どもたちが、大人になったときに、次の世代に平和の大切さを伝えてくれるよう、平和学習を進めていきます。



東山の笑顔満開!!

毎週火曜日は、児童集会の日。色々なお話をします。ある日の放課後「校長先生、今日は70点。うん、90点かな?!」こちらが「何のこと?」と聞くと、「今日のお話、良かったです。」とのこと。

2学期も684人の子どもたちに届くお話をしたいと思っています。

2学期、開始!

8月25日(金) 2学期始業式を行いました。熱中症対策として、放送で行いました。35日間の夏休みが明け、久しぶりにクラスの友だちと顔を合わせた子どもたちは、とてもうれしそうでした。眩しい笑顔と元気な「おはようございます。」のあいさつで、東山小学校の2学期が始まりました。

市PTAソフトボール大会・バレーボール大会で活躍

6/18(日)ソフトボール大会、8/20(日)のバレーボール大会に、東山チームが参加し、活躍しました。

新型コロナウイルスの感染上の位置付けが、5類に引き下げられたこともあり、3年ぶりに通常の大会に戻りました。練習もふくめ、保護者のみなさんと教職員で楽しく活動することができました。監督や選手としてご参加くださった保護者のみなさん、ありがとうございました。



学級懇談会に参加しましょう 9/22



9月22日(金)は、5時間目に学習参観、6時間目に学級・学年懇談会を予定しています。

また、4時間目には、給食試食会も予定しています。給食試食会は、1年生の保護者のみ対象とさせていただきます。実施する予定です。詳細は、後日ご連絡します。

9月22日(金)6時間目の学級懇談会に、より多くの保護者の方に参加していただけるよう、各学年・学級のPTA運営委員さんが、内容を検討してくれています。1~4年生は、各学級で子どもたちの学校生活や行事などでの様子を各担任から聞いて頂き、その後、現在直面している困りごとをテーマに話し合います。

また、5年生はキャンプの説明、6年生は修学旅行の説明を行います。

是非、参加してください。



三ヶ山学園との合同研修

8月17日(木)子ども理解を深めるために、毎年夏休みの期間を利用して、三ヶ山学園の職員の皆さんと合同で研修を行っています。

今年も、梅花女子大学教授の伊丹先生をお迎えして、昨年と同じテーマ「適応行動に導く知識と対処方法」で講演をして頂きました。不適応行動に対して、困っている場面での対応を具体的な例をあげて説明頂き、勉強になりました。

2学期からの子どもたちの支援に役立てたいと思います。

